

○ 11月12日(水)

## 小中学校スクールミーティング(京田辺市立培良中学校)

---



### ○ 冷泉 委員

培良中学校の様子を、生徒の登校時から見せていただきました。

始業のベルと共に着席し、各自持参した本を静かに読んでいる姿は感動的でした。無断欠席や遅刻の生徒に対する先生方の熱心な電話での指導には、頭が下がります。

このような日々の努力により、現在の培良中学校があることを理解しました。小学校との連携も深め、ますます良い学校になることを期待しています。

---



### ○ 平塚 委員

7年前には学校の荒れが新聞報道される等、生徒指導上の大きな課題となっていた不登校等の問題が年々改善されているのは、全教職員一丸となってそれぞれの家庭に電話連絡等を行うことによってコミュニケーションをつくり、何とか登校させていくという取組の成果であり、素晴らしいことだと思います。今後も不登校等の問題の改善に向け、積極的に取り組んでいただきたいと思います。

また、始業前に10分間の読書を全学年が行っている取組についても、社会に適應できる人間を育てる上で、大変重要なことであると感じました。

---



### ○ 上原 委員

培良中学校で朝8時20分から、生徒の登校の様子や、慌ただしく生徒の出席を確認する先生方の様子を視察しました。

また、職員室では出欠の確認ができていない生徒の家庭へ先生が電話連絡をとり、生徒一人一人の様子を把握するように努めていました。

数年前までは無断欠席や不登校などの問題があったようですが、学校の地道な取組によって大きく改善されたようです。

先生方の熱意と活動により学校の課題を解決の方向へ進めている一例ではないかと思えます。